

		七		六	
		口 イ 払		イ 發	
非者特国行争利込	行争非者特国			行争利	行争非者特国行争利
価・別債入回金	入価・別債			入回行	入価・別債入回
格第参市札り金	札格第参市			札り	札格第参市札り
競II加場発競額	発競II加場			発競額	発競II加場発競
五百三十三万三千円九百四十四千九百十九億四千六百七十六万円	でた条特億いにる二つ定う額五利第別九て基法億いにち面百付一會千はづ律四て基、金三国項計六、き第百はづ財額十債のに百額発四万、き政で六に規関万面行十円額発法三億つ定す円金し六、面行第千円いにる額た条特金し四九て基法で利第別額た条百、づ律千付一會で利第九額き第九国項計二付一十面発四百債のに千国項三金行十百債のに規関二債の億額し六十つ定す十に規円		でた条特億いにる二つ定う額五利第別九て基法億いにち面百付一會千はづ律四て基、金三国項計六、き第百はづ財額十債のに百額発四万、き政で六に規関万面行十円額発法三億つ定す円金し六、面行第千円いにる額た条特金し四九て基法で利第別額た条百、づ律千付一會で利第九額き第九国項計二付一十面発四百債のに千国項三金行十百債のに規関二債の億額し六十つ定す十に規円	込募各りい各 み限国当も申 の度債ての込 応額市るかみ 募の場。らの 額範特そ を囲別のち 割内參応 りに加募 当お者額利 ていごを回 るてと順り 。各の次 申応割低	

十 三	十 二	十 一	九 八
		發	振額最
の經利 払過 込利 み子率	發 行行 価格 日	替 單 面 位	低 額 面 位
			行 入 札 發

(二)

得は出に住時額金にの口るに
税外しは者にへ額よに座も係發
の国た、又おたにりつにのる行
税法金前はいだ百算い記と所時
率人額記外てし分出て載し得に
をがに(一)國取、のしは又て税お
乗適当の法得当二た、は振がい
じ用該算人す該十金前記替源て
たを非式でる國を額記録口泉、
金受居にあ者債乗か(一)さ座徵そ
額け住よるがをじらのれ簿収の
~る者り場非発た當算る中さ利
を所又算合居行金該式ものれ子

(一) 年十額平す額の振 五
 む十式は二一面成るの記替 万
 も号に、募・錢金二。整載法 円
 のによ払入○額十数又の
 と規り込決パ百四倍は規
 す定算金定一円年の記定
 るす出額のセに五金録に
 365 58 。るしに通ンつ月額はよ
 2.0 100 ×
 領面金額の總額×
 期た加知トき十に、る
 日金えを九七よ最振
 に額、受十日る低替
 払を次け八も額口
 い第のた円の面座
 込二算者九と金簿

十四

初
期
利
子

規下は期た期平
定、が金と成控
す次そ銀額し二除
る号の行を、十す
期及翌休支次四る
日び営業払の年九こと
に第業日う算九月が
つ十日につに式月が
い六にたに二でき
て号支當だよ十
同に払たしり日
じおうる、算を
いへと支出支
て以き払し払

十五

二十
十九
十
九
八
七
六

後第
の二
利期
子以

平財日額平利てを毎
成務本面成子、支年
二十大銀行金六をそ払三
臣から行額十支の期月
四年から百四払日と二
年五月円年う以し十
通知に三。前、日
つ月六各及
月十七つ月
通知を受
けた者
き二月支び
百十間払九
円日間に期月
属に二
すお十
るい日

額面金額 $\times \frac{2.0}{100} \times 1$